

平成 25 年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会 教育長祝辞

〔 25.7.12（金） 10：30～ 〕
〔 四国中央市内 〕

平成 25 年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会の開催を心からお喜び申し上げます。皆様方には、日頃から本県の教育行政の推進に格別の御尽力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

また、後程、永年にわたり教育の振興に精励された御功績により表彰を受けられます皆様方には、その御栄誉を心からお称え申し上げますとともに、今後とも本県教育の発展に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、去る 7 月 8 日から 9 日にかけて、全国知事会議が本県で開催されたところであり、そのプレイベントでは、御当地三島高校をはじめとする 4 校合同チームによる書道パフォーマンスが披露されるなど、初めての地元開催に花を添えていただいたところでした。

知事会議では、私どもにとって非常に大きな関心事である教育委員会制度の見直しについても議題に上り、「選択制の導入」や「首長による任命・罷免権と指揮監督権は一体のものとして認められるべき」といった意見が取りまとめられたところであります。

県教育委員会としては、教育長が責任者になることについては、直接に民意を代表する立場になく、予算執行権も持たないなど問題もあると考えておりますが、中央教育審議会はもとより全国教育委員会連合会内部でも様々な意見が出されている状況でありまして、今後の議論の方向に十分に留意しながら、適切な対応に努めてまいりたいと考えております。

また、6 月 14 日には政府において第 2 期教育振興基本計画が、「骨太の方針」や「日本再興戦略」とともに閣議決定されたところでございます。焦点の教育投資の方向性については、「OECD 諸国など諸外国の状況を参考」とするとされ、第 1 期計画よりも一歩踏み込んだ表現となっており、教育再生を最重要課題として掲げる安倍内閣のもと、質の高い教育に向けた取組みが加速されることを期待しているところであります。

このほか、「いじめ防止対策推進法案」の成立や土曜授業の在り方についての検討、小学校における英語教育の拡充など、様々な制度改革が進行中ではありますが、このような中、皆様方が本日の会議を通じて、市町相互に連携を強化しながら知恵と工夫、情報の共有を図り、未来を拓く子どもたちの育成に取り組まれることは非常に有意義なことと存じております。

明日からは、全国高等学校野球選手権愛媛大会の火蓋が切られますが、県教育委員会としても選手のパワーを頂きながら、「チーム愛媛」として市町教育委員会の皆様方と共に考え、共に汗をかいて愛媛の教育の振興に努めてまいりたいと考えておりますので、県の教育行政に対しまして、率直な御意見や御提案をお寄せいただきますとともに、教育事務所や県庁各課に遠慮なく御相談を頂きますようお願い申し上げます。

終わりに、御出席の皆様方の御健勝、御活躍を心から祈念申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。